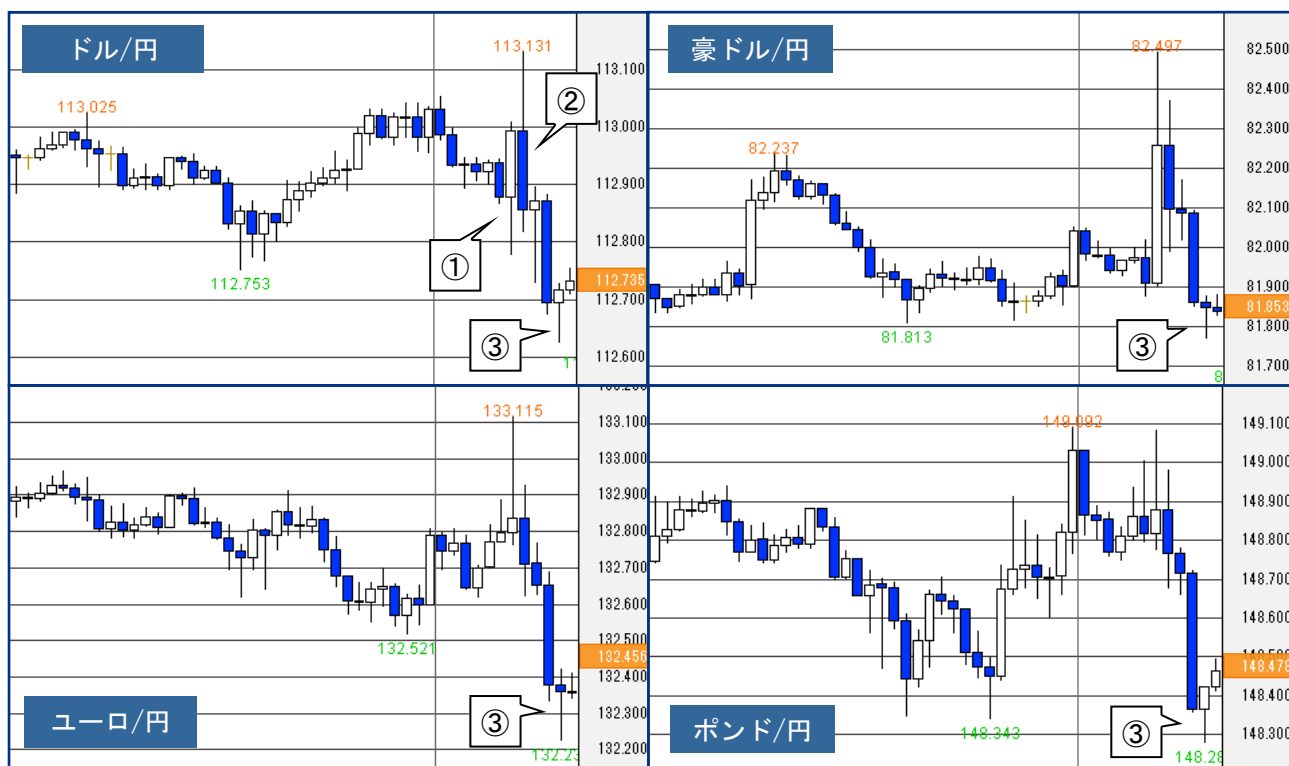


9月27日(木曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、113円台の重さが鮮明に

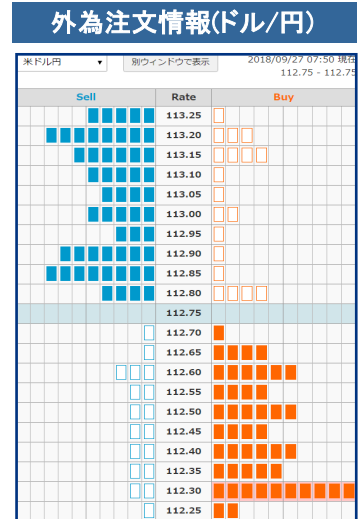
26日(水)の為替相場



期間 26日(水)午前6時10分~27日(木)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 米連邦公開市場委員会(FOMC)は大方の予想通りに政策金利であるFFレートの誘導目標を1.75-2.00%から2.00-2.25%に上げる事を全会一致で決定。声明では「労働市場が引き締め続け、経済活動が力強い速度で拡大している」との認識を示したほか、「金融政策は引き続き緩和的」との文言を削除した。また、経済・金利見通しでは2018年と19年の成長率見通しを上げた一方、19年から20年にかけての利上げシナリオは変更しなかった(19年3回、20年1回)。今回初めて見通しを示した2021年については利上げなしとした。これを受けて市場の一部に、米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げサイクルは打ち止め時期に近づきつつあるとの見方が浮上したためドル売りがやや先行した。
- ② パウエルFRB議長がFOMC後の定例会見で「過去10年を振り返ると、とりわけ輝かしい局面にある」と述べて当面の景気拡大に強い自信を示した。その上で「段階的な正常な(金利)水準への回帰は、強い米経済を保つのに役立つ」として緩やかな利上げ路線を堅持する姿勢を示した。一方で、インフレ率は持続的に2%近辺にとどまるとの予想を示すとともに、インフレの予想外の上振れは見込まないなどと述べた。また、「緩和的」の文言削除については、政策経路の見通しの変化を示唆するものではなく、金融政策が予想通りに推移している事を示しているとの見解を示した。これを受けてドル/円は113.13円前後まで上昇後に反落するなど乱高下した。
- ③ 一連のFOMCイベントを消化した事で米国株が利益確定売りに押されて反落するとともに米長期金利が低下。ドル/円やクロス円はクローズにかけて下げ幅を拡大した。

26日(水)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
24033.79 △93.53	6192.276 △6.398	2806.813 △25.675	7511.49 △3.93	12385.89 △11.23
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
26385.28 ▼106.93	0.1260% ▼0.0070	2.733% ▼0.016	1.593% ▼0.040	0.526% ▼0.017
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.8148% ▼0.0243	3.0480% ▼0.0484	71.57 ▼0.71	1199.10 ▼6.00	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.300-113.200	131.800-133.000	81.400-82.400	147.800-149.300

【ドル/円】

昨日のドル/円は、パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長の会見中に一時113.10円台まで上昇したが、その後は112.60円台へと反落した。米連邦公開市場委員会(FOMC)は利上げを決めた上で、年内にもう1回の利上げを示唆したが、声明から「緩和的」との文言を削除した事で利上げ打ち止め時期が近付きつつあるとの見方が浮上。パウエル議長がインフレ加速を見込んでいないとした事と相まって米長期金利が低下する中、ドル売り・円買いが優勢となった。ドル/円は年初来高値(113.39円前後)や7月高値(113.16円前後)を超えられなかった事で113円台の上値の重さが鮮明になっており、この水準では戻り売り圧力が強まるだろう。また、トランプ米大統領が今回の利上げについて「好ましくない」と改めて表明した事もドル/円の重しとなりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
9/27(木)	10:10		(日) 日銀国債買入れオペ(1-3年、3-5年、10-25年、25年超)	-	-
	15:35	○	(日) 黒田日銀総裁、講演	-	-
	21:00	○	(独) 9月消費者物価指数・速報値(前年比)	+2.0%	+2.0%
	21:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	20.1万件	21.0万件
	21:30	○	(米) 4-6月期GDP・確報(前期比年率)	+4.2%	+4.2%
	21:30	○	(米) 8月耐久財受注(前月比)	-1.7%	+2.0%
	21:30	○	(米) 8月耐久財受注(前月比:除輸送用機器)	+0.1%	+0.4%
	22:30	○	(ユーロ圏) ドラギECB総裁、講演	-	-
	23:00		(米) 8月住宅販売保留指数(前月比)	-0.7%	-0.5%
	23:00	○	(英) カーニーBOE総裁、講演	-	-
	26:00		(ユーロ圏) プラートECB理事、講演	-	-
	26:00		(米) 7年債入札(310億ドル)	-	-
	27:00		(米) カプラン・ダラス連銀総裁、講演	-	-
	29:30	◎	(米) パウエルFRB議長、発言	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。